

イクメンの次はイクジイで行こう!

子育ての知識や技術を学び、いきいきと実践している「スーパーイクジイ」の登場です!

質問

- ①している(た)育児 ②大変だったこと ③よかったこと ④育児で心がけていること ⑤子どもと仲良くなるコツ ⑥きっかけ ⑦これからイクジイを目指す人にひとことアドバイス

育児の知識・技術をマスター 春日市「ソフリエ」第1号

2〜3歳になったら、一緒に連れて歩きたいな



植本常雄さん(59)



- ①入浴の手伝い、だっこしてあやす、病院の送り迎え ②泣いている原因が分からない ③日々の成長が少しずつ分かる。よその子を見ると自然と笑顔になる ④言葉が分からなくても、常に話しかけるのがいいんじゃないかな ⑤教育は親に任せて、明るく、楽しく育児をしてほしい

今年2月に初孫・結月ちゃん生まれた植本さん。テレビでソフリエ・パパシエのことを知った妻から、北九州で講座があると薦められて春日市から通い、「ソフリエ」に、「仕事で帰宅が遅く、子育てをまめにやった記憶はほとんどないのですが、この講座は実技があって頭に残ったので、福岡でももっとやってほしい。最初はあせっておろおろしていましたが、だいぶ慣れてきました。じいじとってくれるのが楽しみ」

ソフリエとは?

孫の育児に積極的に参加する「祖父」。東京の「NPO法人エガリテ大手前」が提唱している、基本的な育児の知識・技術をマスターすると認定されます。福岡県内では、北九州市で「NPO法人子ども未来ネットワーク北九州」が「男2代の子育て講座」を年2回実施。北九州市の北橋健治市長から直々にソフリエ、パパシエ(パパ対象)認定証が授与されています。

地域の中で子育てを援助 ファミリー・サポート・センター

孫が一人増えていくようなものです



古賀博明さん(60)

「子どもと保護者と関わる機会を持ちたい」という思いで、1年前から提供会員に。現在、2〜7歳の4人の男の子の援助を行っています。「預かるには、保護者との信頼関係が大切。家に招いて、みんなで顔合わせもしました。預かる子どもには、生きる力も身につけてほしい。自分の孫のように接しています」

ファミリー・サポート・センターとは?

育児の援助を受けたい依頼者と、育児の援助をしたい援助者がそれぞれ依頼会員、提供会員として登録し、センターを橋渡し役に、会員同士が地域の中で子どもの世話を一時的に有料で援助し合う組織。提供会員になるには、養成講座の受講が必要です。今年度の養成講座は11月(福岡市役所)、平成25年1月(博多区保健福祉センター)に実施予定。

問い合わせ 福岡ファミリー・サポート・センター(本部) ☎092・736・1116 <http://fukuoka-fsc.cocolog-nifty.com/> ※センターは春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市、那珂川町、宇美町、志免町、粕屋町など県内21カ所にあります



- ①依頼会員の子どもの預かり ②わがままを言ったときの対応 ③子どもたちと関わり、幸せな気持ちになれる ④愛情を注ぎながら、けじめも大切にする ⑤子どもの目線で見て、対話する ⑥子どもの教育に関心があったので ⑦子どもから教わることはとても多いです。まずは、子ども目線で一緒に楽しんでください

大野城まどかぴあ託児サポーター “ママ・ポケット”の“黒一点”

気配りや心配りの細やかさ、女性はずいずい



坂井田博さん(70)

「仕事を退職後ぶらぶらするのも…と地域のボランティアに登録していたら、仲間に半ば強引に引っ張り込まれた感じ(笑)」で活動を始めた坂井田さん。大野城まどかぴあ託児サポーターとして活動している唯一の男性です。「活動の日は早く起きるし体調もいい。何より子どもたちに元気もらえる。自分の子は全く奥さん任せだったから、全然気が利かなくて。女性はすごいですね」

“ママ・ポケット”とは?

大野城まどかぴあ男女平等推進センター「託児サポーター養成講座」の修了生が登録して、まどかぴあでの講座・イベントの際の託児などの活動をしているボランティアグループ。次回の養成講座の開催は平成26年度の予定です。

問い合わせ 大野城まどかぴあ男女平等推進センター ☎092・586・4030

育児を通じて豊かな人生を!

ソフリエの講座には、育児スキルの習得とともに、将来一人暮らしになってもやっていけるよう、祖父世代の生活力を向上させるというねらいもあります。育児スキルを身につければ、子育て活動を通じて地域にとけ込むこともできます。何もなければ、ただの「イクジナン」!?

育児に関する常識や方法は、時代とともに変化しています。「孫の育て方をめぐってケンカした」とならないよう、講座や本を活用してください。

(NPO法人「エガリテ大手前」代表・古久保嗣嗣さん)

孫育ての入門書

祖父、ソフリエになる ~新米じいじ 初めての孫育て~

孫とのふれ合いが楽しめるかわりを中心に、祖父が孫と「1日を過ごすことができる」「公園に出掛けられる」までの知識を紹介。(NPO エガリテ大手前編、メディカ出版、1200円+税)

この本を3人にプレゼント。住所、氏名、年齢、電話番号を明記してはがき(〒810-8585 西日本リビング新聞社)、FAX(092・715・2955)で「リビング福岡 ソフリエ本プレゼント」係へ。9月末日消印有効。



男2代の子育て講座

実際に人形を使ったおむつ替え、沐浴、応急処置のほか、離乳食づくり、ふれあい遊びなど、育児を面白くするヒントがいっぱい!

- 日時 10月7日(日) 10:00~15:30
会場 北九州市立子育てふれあい交流プラザ「元気のもり」(北九州市小倉北区浅野3-8-1AIMビル3F、JR小倉駅新幹線口徒歩5分)
対象 1歳未満および1年以内に誕生予定の子どものパパまたはおじいちゃん
定員 12人(定員になり次第締め切り)
参加費 500円(食材費・昼食費)
申込方法 電話で☎093・522・4150(同プラザ)へ